



第5回例会報告(8月6日)

【出席報告】

・会員数 53名 ・出席数 40名 ・欠席数 13名
 ・当日出席率 80.00% ・前々回修正出席率 100%

<欠席会員>平田、藤田、菅、木村、小堀、久米、宮道、坂本、丹下、米北

〔免除会員〕青野(明)、檜垣(巧)、光藤

<7/16欠席補填>(7/13今治北)菅、吉田、山本 (7/27今治北)阿部、原、平田、廣川、藤田、小堀、桑森、宮道、大澤、田中

◇**会長報告**・村上幹事、青野ロータリー財団委員長、岡田副幹事と共に今治自然科学教室8月学習会へ参加しました。地区補助金を活用し、ポケット図鑑160冊、フィールドスコープ4台を寄贈しました。

◇**幹事報告**・8月のロータリーレートは1ドル105円です。

・8月13日(木)は休会です。次回例会は8月20日(木)ガバナー補佐訪問です。例会終了後、今治国際ホテル2階カトレアにて第2回クラブ協議会を開催いたします。ご出席の皆様はクラブ計画書をご持参ください。

◇**親睦活動委員会・お誕生日スピーチ**・阿部真弓会員：数字術で私の宿命数は1です。男性的でリーダー的要素を持つ数字です。社長である父は宿命数が1ではないので、どうしても私が前にでてしまい怒られます。この1年は前に出すぎないように頑張ります。

委員長挨拶

◆**米北顕規プログラム委員長(幹事代読)**:会長方針に沿って「魅力ある例会づくり」を目指し、内容を充実させ懇親を深めてまいります。クラブ運営方針を踏まえ、ロータリーの特別月間・RI・地区の行事に合わせたスケジュールにします。また、例会では伝統と格式を重んじながら、和やかな例会となるようにスムーズな司会進行を心掛けてまいります。

◆**菅主浩ロータリー情報委員長(幹事代読)**:ロータリー情報委員会は、全会員、特に新会員がロータリーを十分に理解し、ロータリー会員の特典と責務を把握できるよう援助することに力を注ぐ事であり、本年度会長方針にありますように今治ロータリークラブ86年を温故知新で歴史を伝えられるように考えています。

◆**辰巳和久ロータリー米山記念奨学会委員長**:米山記念奨学会事業は、日本の全ロータリークラブが関わる唯一の国際奉仕活動です。日本の大学及び大学院に在籍している外国人留学生に奨学金を支給し、平和の推進と国際親善を目的にロータリアンの奉仕によって支えられてきたプログラムです。今治ロータリークラブでは先人の方々の深いご理解もあり、多くの奨学生をお世話してきただけではなく、寄付金についても普通寄付については目標額を上回る金額を皆様から頂いております。更に特別寄付金への一層のご理解を賜りたいと思います。本年度は当クラブへの奨学生の割当はありませんが、地区役員として重松会員に労を執っていただいています。会員の皆様のご協力、ご支援、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

◆**八木真人広報・会報委員長**:広報活動を通じて出来るだけ多くの人に今治ロータリークラブの活動を認知頂き、活動へのサポート推進や会員増強への一助となれるよう、また会報活動においては週報誌の内容充実に向け、各会員の方々に例会及びクラブ活動情報を周知頂けるよう活動を行ってまいります。ロータリークラブの活動を広く周知して頂くために、地元地域への活発な広報活動を行い、クラブの公共イメージと認知度の向上を担うよう努めます。ロータリークラブの活動の中心となる例会情報をスピーディーかつ正確にお伝えできる会報(週報)作りに尽力します。

地区補助金プロジェクト報告

◆**青野淳一ロータリー財団委員長**:本年度の地区補助金プロジェクトは、今治自然科学教室へのポケット図鑑160冊、フィールドスコープ4台を寄贈し、一緒に自然観察を行う事でした。今治自然科学教室は60年の歴史があり、伯方島から旧今治市内全部の小学5年・6年生の子供達が集まって活動しており、毎月どこかの自然豊かな場所で野鳥の観察や、採取した動物・昆虫・草花の写真を撮影し、記録を残す活動を行っています。8月学習会は97名が参加し、鈍川上流で水生昆虫の採集を行いました。冠会長・村上幹事・岡田副幹事と出席して贈呈式を行い、子供たちと先生方に喜んで頂きました。

次回例会(8月20日)

【ガバナー補佐クラブ訪問】

<会員誕生日祝> 辰巳 和久氏(8/24) 菅 主浩氏(8/26)

<入会記念日祝> 小堀陽一郎氏(8/23) 尾越 優氏(8/24)

〔俤屋〕